



葛城市社会福祉協議会 公式Facebook開設

URL : <https://www.facebook.com/katsushakyo>

葛城市のことや福祉の最新情報など発信していきますので、ぜひフォローしていただき、家族や友人にも教えてください。みなさんのイネ!が広がることを期待しております。

<例>葛城市社会福祉協議会に関する情報

- 地域福祉に関する情報全般（相談窓口、制度、募金、寄附など）
- ボランティア活動に関する情報（紹介、募集、イベント等）
- ゆうあいステーションに関する情報
 - ・営業時間、休館情報（お風呂、プール）
 - ・食堂メニュー更新
- 介護サービス、障害サービスに関する情報など

iPhoneの方



Androidの方



上記のQRコードからページをフォロー、またはfacebook内にて「葛城市社会福祉協議会」と検索してください。

アプリをインストールされていない方はこちら



赤い羽根共同募金運動が始まります!!

平素は、赤い羽根共同募金へのご支援・ご協力ありがとうございます。

共同募金は、戦後の荒廃した社会の中で、民間の社会福祉事業に必要な財源の確保のために誕生し、住民相互のたすけあいの精神に支えられ、本年度で76回目を迎えることができました。

今年も全国一斉に10月1日から3月31日までの期間で赤い羽根共同募金運動が始まります。葛城市におきましても「自分のまちをよくするしくみ」をキャッチフレーズに多くの皆さまにご協力いただき募金活動を展開いたします。

お寄せいただいた善意は、住み慣れた地域で安全に安心して暮らせるまちづくりのための資金として役立てられます。

皆さまの温かいお気持ちをお寄せいただきますようよろしくお願いいたします。



葛城市共同募金委員会
会長 阿古和彦



赤い羽根のひみつ?

赤い羽根共同募金のシンボルである「赤い羽根」って
なんで赤い羽根を使っているの?
たまたま近くに落ちていたのかな?



「赤い羽根」は勇気と良い行いのシンボルだからです。
アメリカの先住民族は羽根を頭などに付けており、色にそれぞれ意味があります。
勇気ある行動や善行をした人が「赤い羽根」をつけていたと言われていました。
ちなみにNHKの“ぼーっとしていると叱られる番組”でも紹介されたことも。
また、募金活動には「赤い羽根」以外にも使われています。



愛ちゃんと希望くん
© 中央共同募金会

「緑の羽根」は森林づくりの活動

「青の羽根」は海難事故に遭った人を助けるため

「白い羽根」は青少年赤十字の活動など様々な羽根が使われています。

～募金活動の取り組み～

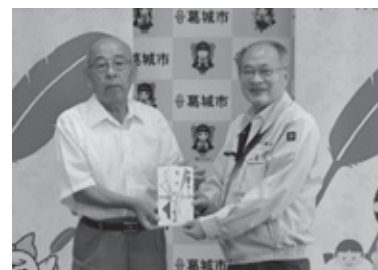
戸別募金・・・各自治会を通じて皆さまから
法人募金・・・企業や事業主などの皆さまから
街頭募金・・・駅前やスーパーなどで呼びかけ
募金協力型自動販売機・・・企業や公共施設に設置

学校募金・・・小中学校の生徒の皆さまから
職域募金・・・企業や事業所の従業員の皆さまから
募金箱設置・・・企業や公共施設などに設置

法人募金にご協力いただきありがとうございます。

7月27日、株式会社道の駅葛城様から葛城市共同募金委員会へご寄附をいただきました。厚く御礼申し上げます。

いただきましたご寄附は、地域福祉の推進のために大切に使用させていただきます。





ウイズコロナ時代に向けた ボランティア・地域活動セミナーを開催しました

6月10日にマルベリーホールにて葛城市ボランティア連絡協議会が主催で標記セミナーを開催しました。

当日は感染対策を実施して約200名の皆さまの参加をいただきました。

基調講演では、NHKプロフェッショナル仕事の流儀でも特集された、コロナ最前線で奮闘されている奈良県立医科大学感染症センター長の笠原敬講師をお招きし「正しく恐れて楽しく活動～ボランティア、地域活動の再開に向けて～」と題してご講演をいただきました。

「感染対策は何かをできなくするのではなく、できるようにするもの」「開催する、しないの2択ではない」など、活動再開に向けて前向きになる言葉をたくさんいただきました。

講演後は葛城市ボランティア連絡協議会の各代表が登壇し、笠原講師とコロナ対策室室長を交えてパネルディスカッションを行い、本日の学びをさらに深めることができました。

かつらぎテレビにて基調講演を含めたセミナーの様子が投稿されていますのでぜひご視聴ください。



(動画 QR コード)

“手話の広場”を開講

7月22日に手話サークル友情が主催し、小学生と保護者を対象にした「手話の広場」をゆうあいステーションで開催し、2年生から6年生の小学生10名、保護者5名が参加されました。

ろう者の方から、50音を指の形で表す指文字を教えてもらった後、指文字で名前を覚えたり、指文字カルタを使って言葉を表したりしました。

小学生の教わったことをすぐに覚えていく速さには「みんなスゴイ!」と驚くばかりです。

終わった後、参加者からは「楽しかった」とか「もっと他の手話も覚えたい」など前向きな感想をいただいたので、今後も「手話の広場」を開催する予定です。

手話はろう者にとって大切な言語です。子どもの頃から、身近に手話に触れ、親しむことでコミュニケーションの幅が広がります。これからも「手話の広場」を通じ、互いに認め合い、支え合う地域につながればと願っています。

手話サークル友情



ちいきつながりプロジェクト モルックでつながろう!

“モルック”をご存知ですか。フィンランド発祥のスポーツで、幅広い世代が一緒に楽しめるスポーツです。

社会福祉協議会では“モルックでつながろう!!”をテーマに、人と人、人と地域の交流(つながり)の輪を広めていきたいと考えています。

地域活動に興味がある方、モルックをやってみたいなと思う方、ボランティアに興味のある方など、モルックを通じてつながり作りのお手伝いをしてくださる方を募集します。

モルックの楽しさを体験し、地域に広めてみませんか。

- ◆日時 令和4年11月9日(水) 9:30~12:00
- ◆会場 葛城市福祉総合ステーション(ゆうあいステーション)
- ◆定員 20名
- ◆対象 葛城市在住の方
- ◆申込・問い合わせ

令和4年11月4日(金)まで

総務課 ☎48-3373



令和4年度 葛城市社協会員募集

令和3年度は、個人会費516名・法人会費9法人、計743,000円のご協力をいただきました。

皆さまからお寄せいただいた会費は、ボランティア育成、法人後見事業、ふれあい・いきいきサロンの助成事業、その他福祉事業に活用させていただきました。

本年度も皆さまからのご協力のもとに各事業の運営発展に活用させていただきたいと思っております。

後日、これまでのご加入者様宛にご協力の依頼文を送付いたしますので、社協活動や地域福祉活動にご賛同いただき、住民同士の支え合い活動を発展・活性化させていただくために会員へのご加入、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、新規加入者様の受付も随時行っております。

◆問い合わせ

総務課 ☎48-3373



ゆうあい陶芸教室生徒募集のお知らせ

社協では、市内に在住されている60歳以上の方を対象に、令和4年度陶芸教室をゆうあいステーションで開催いたします。参加を希望される方は、募集期間中に、当麻事務所(ゆうあいステーション内)、または新庄事務所(新庄健康福祉センター内)までお申し込み下さい。

お電話での申し込みは受付できませんので予めご了承ください。

また、受講決定は、ハガキにて通知いたします。申し込みをされる方は、官製ハガキまたは63円(ハガキ代)をご持参ください。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策を十分に行い開催いたしますが、感染状況により開催を中止させていただく場合もありますのでご了承ください。

- ◆日時 11月1日(火)、2日(水)、16日(水)、30日(水)、12月14日(水) 9:30~12:00
- ◆募集期間 10月11日(火)~10月18日(火)
- ◆定員 10名(初心者優先、先着順)
- ◆受講料 ①初めての方 510円(材料費のみ) ②2回目以降 1,530円(材料費、施設利用料)
- ◆問い合わせ 総務課 ☎48-3373



ご寄附いただきありがとうございます 《令和4年6月1日~令和4年8月31日》

物品の寄附 玉野 裕子(尺土)

善意の寄附 中田 憲史(今在家)

(お詫び) 前号までに掲載漏れがございました。お詫びいたしますとともにご報告させていただきます。

皆さまのご寄附に対し、厚く御礼申し上げます。

お寄せいただきましたご寄附は、地域福祉に有効活用させていただきます。



ゆうあいステーション休館日のお知らせ(毎週月曜日、月曜日が祝日の時はその翌日)

10月/3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)

11月/7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)

12月/5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

※年末年始の12月27日(火)~1月4日(水)は休館となります。

新型コロナウイルスのワクチン接種会場となる場合、臨時休館させていただきます。また、新型コロナウイルスの拡大防止対策として各催しの中止や、臨時休館する場合があります。ご来館の前にお電話か社協ホームページでご確認ください。